第5章 まちづくりの課題

- 1 まちづくりの問題点
- 2 上位関連計画におけるまちづくりの方向性
- 3 まちづくりの方針





第5章 まちづくりの課題

1.まちづくりの問題点

前章までで提示してきた「町の現状」、「町民意向調査」の結果や「時代の潮流」などから本町の問題点を抽出し、まちづくりの課題を設定します。

まちの現状、特性

- •人口減少や少子高齢化
- •空家、空き地の増加
- •産業構造の変化
- •公共施設等の老朽化及び需要の変化

時代の潮流

- コンパクトシティの推進
- •地球温暖化等による自然災害の増加
- •情報化の展開
- •地方分権の進展、エリアマネジメント

町民意向調査

- •商業娯楽施設が不足している
- •空家、空き地が目立ち景観がよくない
- •防災対策の充実
- •雇用の場の創出

まちづくり の課題

- 持続可能なまちづくり
- 災害に強いまちづくり
- 居住環境の維持向上
- 厳しい財政状況下における公共施設の維持
- 活力ある産業振興と雇用の場の創出

2.上位・関連計画におけるまちづくりの方向性

上位・関連計画で提示されている、まちの将来像や目標を抽出しまちづくりの方向性を整理します。

第6次総合計画

- ・緑豊かな自然と共生し安心して暮らせる快適なまちづくり
- ・いつまでも健康で安心して暮らせる支え合いのまちづくり
- ・豊かで強い心を育む学びと文化のまちづくり
- ・豊かな資源を生かした活力と魅力ある産業によるまちづくり
- ・みんなで創る協働のまちづくり

整備、開発 及び 保全の方針

- ・緑輝く大地に人のやさしさがあふれるまち
- ・優れた自然環境や豊かな自然資源を身近に感じ、住民一人ひとりがゆと りと豊かさを実感して暮らせる、あたたかく快適なまち
- 協働のまちづくり

まち・ひと しごと 創生総合戦略

- ・若い世代を中心とした、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出
- ・若い世代が希望に応じて、結婚、出産、子育て、働き方が出来る環境づ くり
- ・各地域における定住促進、農山村をはじめとした地域における日常生活 の機能維持及び地域ネットワークの構築

・ハつまでも、安心して暮らせるまちづくり

- ・単純な新設等への投資はできるだけ抑え、既存施設に係る維持管理については、安全機能の確保を最優先にし、計画的に改修
- ・まちなか居住誘導の促進
- ・市街地の再編や地域活性化に寄与する住まいづくり
- ・空き家発生の予防、適正管理、利活用

その他の計画

上位・関連 計画による まちづくりの 方向性

- 住み続けられるまちづくり
- ・安全安心なまちづくり
- 自然と共生したまちづくり
- ・魅力ある産業によるまちづくり
- ・世代を超えた交流のまちづくり



3.まちづくりの方針

本町の問題点や上位関連計画のまちづくりの方向性から、本計画のまちづくりの方針を整理します。



人口

- 持続可能な市街地規模の検討
- 居住環境、生活利便性の向上
- まちなか居住の促進



産業

- ・ 地場産業の育成
- 土地利用の適正化
- 産業基盤の整備





- 都市施設の整備と維持管理
- ・ 安全性の高い地域への居住誘導
- 防災協働社会の構築